

奥阿賀ロブスターパーティー in 西会津国際芸術村を開催しました

回覧



七月二十三日(土)に、奥阿賀ロブスターパーティー西会津国際芸術村を開催しました。

ウチダザリガニは「特定外来生物」に指定される日本古来の生態系に多大な影響を及ぼすと考えられている生き物です。

今回の開催は、特定外来生物に対する理解を深めることと「ウチダザリガニ」がこれ以上増えないようにすることが目的としながらも、駆除するならその命を美味しくいただく

うというテーマのもと、開催しました。

当日は、町内外から三十名ほどが参加。阿賀川でも生息するこのザリガニの爪はカニのよう、尾はエビのような身を昼は洋食で、夜は和食と、日本酒ソムリエが選ぶ美味しい日本酒をお楽しみいただきました。

参加した人からは「最初は、ザリガニを食べることに抵抗感がありました。が、食べたらとても美味しくてビックリしました。この味は癖になりそうです。」と感想をいただきました。



2022 8月号

西中アントレプレナーシップ・スクール 中学生が思い思いに制作・勉強

七月十四日(木)・十五日(金)の二日間、西会津中学校アントレプレナーシップ・スクールを開催しました。

こちらの活動は、町の抱える資源・課題から着想を得ながら未来を創るアイデアを導き出し、実現へのプロセスの体験を通して実践的な学びを深めていくことを目的に中学校三年生がグループに分かれて活動しました。

芸術村では四つのグループが課題に取り組みました。その中のひとつのグループは、木工室で古いものをアップサイクルするモノづくり。もうひとつのグループは、体験型の勉強施設を、

作ることをテーマに、家庭科や国語、理科などの教科を実際に体験しました。学校の中だけでは体験できないものづくりや勉強にチャレンジした生徒は、「初めて木工の機械に触ったけど、うまく製作できてよかった。」「コロナで家庭科の実習ができなかったので、パスタ作りができてよかった。」「スライムって意外と簡単にできることが分かった。」など、終始楽しそうに活動していました。



あおぞら・ドウ・シルク ～あおぞらのサーカス～ サーカスが西会津にやってきます!!

九月三日(土)に「あおぞら・ドウ・シルクくあおぞらのサーカス」開催します。

世界的サーカス集団シルク・ド・ソレイユに在籍し、十四年にわたって世界各地でパフォーマンスを繰り広げてきた奥澤秀人が率いるサーカsteam「KANSIDE ORNIS (イグニスデオルニス)」が西会津にやってきます。

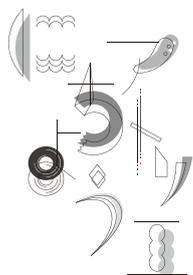


【あおぞら・ドウ・シルク～あおぞらのサーカス～】

開催日: 2022年9月3日(土)
場所: 新郷体育館
サーカス鑑賞券 (大学生以上) ¥2,000
サーカス鑑賞券・無料 (高校生以下) 無料
<サーカス鑑賞がもっと楽しくなる
現代アートワークショップ>
ワークショップ参加費: 無料



お申し込みはこちらから↑



今月のにちようアトリエは？

“にちようアトリエ”は、「美術」を通じて子供たちに創作・表現を楽しんでもらう場所。

夏休み真っ只中！子供達は毎日何をしていますか？
八月のにちようアトリエメニューも夏らしいラインナップ。七日は『色水風船あてっこゲーム』です。皆さまご存知の水風船に色水を入れて、芸術村の広い校庭で投げ合いっこ。割れたら飛び出る色水がTシャツを染めていきます。十四日は三回目のペットボトルロケット。徐々にロケットのサイズが大きくなっていきます。飛ばすのもハラハラドキドキ！二十一日は以前お知らせしたものと内容を変更しました。↘



紙皿を使って、残暑を乗り切るうちわを作ります。二十八日はアトリエ×キッチン。スペシャルかき氷を作っても食べましょう。芸術村でも色々なソースやトッピングを用意しますが、好きな材料を持っても良いです。

なお、九月は次回展示準備による休館のため、開催は一回のみです。詳しくは右をご覧ください。

にちようアトリエ 8,9月予定表

- 8/7 『色水風船あてっこゲーム！』
★白Tシャツ(綿100%が染まりやすいよ！)
★汚れてもいい服装できてね！
 - 8/14 『作って飛ばそうペットボトルロケット』
★濡れてもいい服装できてね！
 - 8/21 『紙皿うちわを作ろう』
 - 8/28 『こどもキッチン
スペシャルかき氷を作る回☆』
★トッピングやシロップを持ってきてもいいよ！
 - 9/4 『足で描く大作！』
★汚れてもいい服装できてね！
- 毎回の持ち物/水筒、タオル
- 9/11、18、25、10/2は休館中のため
にちようアトリエはお休みとなります。

スタッフおすすめ

今月の本「ときをためる暮らし」



この本は、「じぶんカフェ」にてお読みいただけます。

芸術村スタッフのおすすめの本をご紹介します。今月は市井が担当します。「美しい暮らし」それはただおしゃべりとかだけではなくて、自分たちの目線で、ありのままに向き合い、手作りをしながら楽しむこと。楽しんで暮らすってどういうことだろうか？ということについても語られています。つばた英子、修一夫妻の会話が綴られた聞き語り本。ちなみに、時を、そして生きる力を財産にして暮らすお二人の姿を追った映画「人生フルーツ」もおすすめです。



美味しい季節のこたかいり...

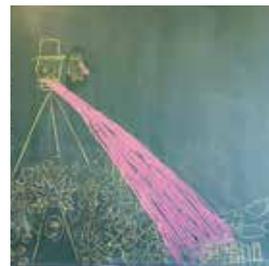
ヒグラシのなく声に少しだけ秋を感じますね。とはいえ、毎日、暑さと湿度で参っていませんか？季節の変わり目、土用を過ぎれば 8/7 には立秋を迎えます。土用とは立秋など季節の区切りの前 18 日間のことを指します。その季節の特性が一番現れやすい期間で、季節の変わり目なので体調を崩しやすい時期でもあります。



土用と言えば、うなぎ！そして、梅の土用干しのタイミング。まさに夏の土用。太陽がキラキラ。梅干しびりです。おかげで今年も美味しくできそうです。

イコス日誌

#写真撮影の舞台裏
まぼろしレストランには黒板があり、週末には子供たちが好きなように描いたり、書いたり...黒板アートが仕上がります！



#黒板 #アート #チョーク #好きなように

今月の一句

ミンミンと
カナカナ聞くと
夏休み

マワリテメクハ

季節の小話と一句

八月七日 立秋(りっしゅう)
秋の気配が感じられ、秋風が吹くとされ、「秋の気配が立つ日」という意味で「立秋」。しかし、実際は気候的に一年で最も暑い時期にあたる。八月二十三日 処暑(しよしよ)
暑さが止むという意味から「処暑」といわれ、厳しい暑さが峠を越して、落ち着く頃。朝夕には涼しい風が吹き始める。

SNS更新中！
チェックしてみてね！



【お問い合わせ】西会津国際芸術村
tel : 0241-47-3200
mail : niav.public@gmail.com
〒969-4622 福島県耶麻郡西会津町新郷大字笹川上ノ原道上 5752

